

BACCALAURÉAT GÉNÉRAL

SESSION 2007

JAPONAIS

Langue vivante 1

Série ES-S

Durée de l'épreuve : 3 heures - Coefficient : 3

L'usage de la calculatrice et du dictionnaire est interdit.

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.

Ce sujet comporte 4 pages numérotées de 1/4 à 4/4

Barème de notation

Compréhension	10 points
Expression	10 points

TEXTE

三年生の村井安子ちゃんは、どちらかというと地味^{じみ}な印象^{いんしょう}を受ける子でした。授業中^{じゅぎょう}、あまり発言しない。みんなといっしょになって騒ぐ^{さわ}ということもしない。友達も少ない、というような子どもでした。[…]

ある日、わたしは教室で仕事をしていた時、村井安子ちゃんとお母さんが入ってきました。

5 二人を見て、わたしは思わず、「どうしたんですか」と言いました。

安子ちゃんの顔は、泣き腫れている^はという感じだったし、お母さんの目も真っ赤でした。

「さ、お母さんと約束したでしょ！」

お母さんは安子ちゃんを促^{うなが}しました⁴。

すると安子ちゃんは、しゃくり上げて泣き出しました⁵。

10 何回目か促^{うなが}されて、安子ちゃんがおずおずわたしに差し出した^さ一枚の紙切れがあります。何事かと目を走らせました。

「わたしはドロボーをしました⁶。もうしません。先生ゆるしてください。」と書いてありました。

私はお母さんには帰ってもらって、安子ちゃんを机^{つくえ}に座らせました。安子ちゃんにとって、15 それはとてもつらい時間だったと思います。一行書いては泣き、二行書いては泣いていました。

安子ちゃんの前に座っているわたしも、文字通り必死^{ひっし}で、自分とたたかっていました。顔が泣き腫れるくらい苦しんでいることを、さらに思い出させるのは拷問^{こうもん}と同じです。

昔わたしも子どもの時、盗みをしたことがあります。そのときのつらさを思うと安子ちゃんのつらさがよくわかります。わたしも涙^{なみだ}がこぼれました。

20 安子ちゃんは苦しい時間を耐え抜きました¹¹。そして生まれた作品が、次の詩です。

チューインガム

小三 村井 安子

せんせい おこらないで

25 せんせい おこらないでね

わたし ものすごくわるいことした

わたし おみせやさんの

チューインガムとったの

一年生の子とふたりで

30 チューインガムとってしまったの

すぐ みつかってしまった¹²

きっと かみさん¹³が

おばさんに知らせたんだ

わたし 何も言えない

からだが おもちゃみたいに

カタカタふるえるの

わたしが一年生の子に

「とって」と言ったの

一年生の子が

「あんたもとりなさい。」と言ったけれど

わたしはみつかったらいやだから

いやだと言った

40

一年生の子がとった

でもわたしがわるい、その子の百ばいもわるい

わるい、わるい、わるい

わたししがおかあちゃんに

見つからないと思ったのに

やっぱり すぐ みつかった

45

50

あんなこわいおかあちゃんのかお、見たことない

あんなかなしそうなおかあちゃんのかお見たことない

しぬくらいたたかれて

55

うちの子ではない。出て行きなさい。

おかあちゃんはなきながら、そう言う風に言った

[…]

もう二日もたっているのに

おかあちゃんはまださみしそうにないでいる

せんせい どうしよう

60

はいたにけんじろう
灰谷健次郎『子どもに教わったこと』より

¹ **じみ** : discret

² **騒ぐ** : chahuter

³ 顔は泣き腫れている : le visage gonflé par les larmes

⁴ **うながす** : presser de

⁵ しゃくり上げて泣く : sangloter

⁶ おずおず…する: faire … en hésitant

⁷ **差し出す** : présenter

⁸ **ドロボーをする** : voler

⁹ **必死** : de toutes ses forces

¹⁰ **拷問** : torture

¹¹ **耐え抜く** : supporter

¹² **みつかる** : être pris en flagrant délit

¹³ **かみさん** : propriétaire du magasin

COMPRÉHENSION

1. 村井安子ちゃんは**何歳**ぐらいですか。
2. 村井安子ちゃんは、どんな子どもですか。
3. 7行目の「約束」は、どんな約束でしょうか。
4. お母さんはどうして安子ちゃんを「わたし」の所へ連れて來たと思いますか。
5. 「わたしがわるい、その子の百ばいもわるい」(46行目)とありますか、これはなぜですか。
6. 安子ちゃんが先生に**相談**したいことは何だと思いますか。
7. Traduisez le passage allant de la ligne 14 (à partir de 「私はお母さんには」) à la ligne 19 (jusqu'à 「涙がこぼれました」).

EXPRESSION

Traitez en 400 signes environ l'un des deux sujets suivants. Indiquez sur votre copie le numéro du sujet choisi.

1. あなたが先生だったら、どうしましたか。
2. あなたも、子どもの時、悪いことをしましたか。それについて書いてください。